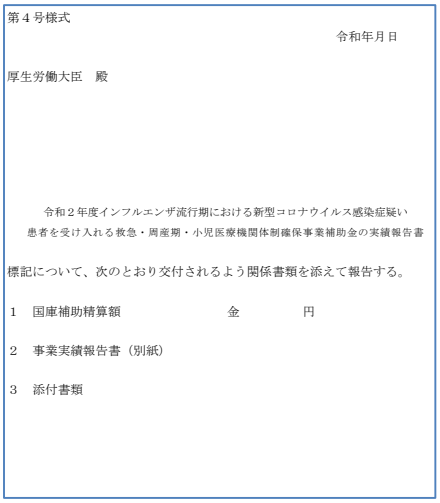
実績報告書等の入手・作成・提出方法

1．実績報告書等の入手方法

・実績報告書等は以下の厚生労働省ホームページよりダウンロードしてください
［厚生労働省ホームページ］https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000098580_00004.html

【実績報告書】


第４号様式

令和年月日

厚生労働大臣　殿

令和２年度インフルエンザ流行期における新型コロナウイルス感染症疑い
患者を受け入れる救急・周産期・小児医療機関体制確保事業補助金の実績報告書

標記について、次のとおり交付されるよう関係書類を添えて報告する。

1　国庫補助精算額　　金　　円

2　事業実績報告書（別紙）

3　添付書類

【実績報告書の別紙】

（別紙）

令和２年度インフルエンザ流行期における新型コロナウイルス感染症疑い患者を受け入れる救急・周産期・小児医療機関体制確保事業実績報告書

黄色セル部分に記載をお願いいたします

I．基本情報

1．報告年月日　令和　年　月　日
2．医療機関の名称、代表者名　名称　代表者名
3．医療機関番号
4．医療機関の住所　〒
5．医療機関の電話番号
6．担当者の所属及び氏名　所属　氏名
7．担当者のEメールアドレス
8．医療機関の許可病床数　床　9．新型コロナ入院患者受入新指定医療機関であるか

II．補助金の振込先

金融機関名		支店名	
金融機関コード		支店コード	
口座名義		フリガナ	
口座種別		口座番号	

交付決定額（a）　円

III．報告内容　※本事業により実施した内容・金額を下記の支出科目ごと記載してください。

事業開始日　令和　年　月　日　事業終了日　令和　年　月　日

科目	内容（※20字程度で記入ください）	金額（円）
賃金・報酬		
報償費		
旅費		
消耗費		
役務費		
委託料		
使用料及び賃借料		
備品納入費		
合　計（b）		

上記実施に対する本補助金以外の寄付金やその他の収入があれば、収入額を記載して下さい（c）

IV．確認事項　※以下は、補助の対象となりませんので、報告内容に含まれていないか確認してください。

報告内容に、定額から記載している経費及び病院の医療の時間を行う者に係る人件費は含まれていない。
報告内容に、令和２年度第二次補正予算の「新型コロナウイルス感染症を踏まえた対応力の強化・周産期・小児医療体制確保事業」の支援事業給事業など他の補助金と対象経費が重複するものは含まれていない。

精算額　（a）と（b－c）のいずれか少ない額（1000円未満切り捨て）　円

※実績報告書がダウンロードできない場合は、下記の［照会先］にお問い合わせください

2．実績報告書等の記載方法

※必ず記載例を参考にしてください

・実績報告書は、以下の手順により作成してください

作成手順　①電子媒体記載例を参考に、【実績報告書の別紙】の黄色セルをすべて入力してください
※【実績報告書の別紙】に入力した情報は「実績報告書」に自動反映されます

②作成した実績報告書等を印刷してください

3．実績報告書等の提出方法

・実績報告書等は、以下まで郵送してください
※必ず、封筒の表面に「実績報告書　在中」と朱書きしてください

提出書類　①実績報告書　②実績報告書の別紙
③報告する経費に係る支出額が確認できる書類の写し（領収書等）

※交付申請時に支払が完了している場合は実績報告書の提出は不要となります
※実績報告額が申請額に満たない場合は、後日、返還のご案内をさせていただきます

提出期限　事業完了の日から起算して１か月を経過した日または令和３年４月１０日のいずれか早い日（当日消印有効）

【送付先】住所：〒119-0397　銀座郵便局留
宛先：厚生労働省救急・周産期・小児医療機関体制確保事業担当　宛

［照会先］　厚生労働省医療提供体制支援補助金コールセンター（連絡先）0120－336－933